

保護者の皆様へ

新型コロナウイルス対策について

学校では、生徒たちが安心して登校できるよう、次のことを行っていきます。
ご家庭でも、感染症予防のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

- ① 家庭で：検温・健康観察（様子を聞いてください。）
- ② 登校中：市民バス利用者は、必ずマスクを着用。人との間隔をなるべく開けて座る。
徒歩・自転車通学者で、複数で登校する場合には、マスクを着用。大声での会話を控え、間隔をあけて通学する。
- ③ 登校後：玄関で手指消毒。検温未実施生徒の教室入室前検温。
- ④ 朝の会：教員による健康観察及び生徒による健康チェック表の記入
- ⑤ 授業中：机の間隔をあけて配置。マスクの着用。教室の欄間を開放。
- ⑥ 休み時間ごと：5～10分の換気。手洗いの励行。
- ⑦ 給食：手洗いの励行。手指消毒。前向き給食。会話は控える。
- ⑧ 放課後：机いすの消毒、ドア・窓、トイレなど多くの生徒が触れる場所の消毒。

※各教室に、手指消毒用アルコールと机・いすなどを消毒する次亜塩素酸水のスプレーを準備しています。適宜、使用していきませんが、基本的には流水と石鹸で手洗いを行います。手が洗えなかった場合、あるいは手を洗った上での消毒だという事を意識させてください。

※マスクがどうしても準備できない場合には、保健室に多少の予備がありますので、申し出てください。ただ、数に限りがありますので、ご理解のほどお願いします。

※ハンカチの貸し借りを防ぐため、必ずハンカチを持たせてください。

朝、十分に生徒の健康観察をしてから登校させてください。

気持ちの面からも体調不良を訴える生徒がいるかもしれません。十分に会話をして、その体調不良の原因がなんであるのか確認をしてください。そして、無理に登校させることのないようにお願いします。気持ちが沈みがちな生徒には、「不安だね。」「どんなことが心配？」など、不安を語らせるような声掛けをしてください。

保護者の皆様も不安な状況かと思いますが、今、私たちができることに集中して、行っていくことしかできません。今できるのは、外出の自粛や手洗い、マスク、免疫力を高めるために生活習慣を整える、バランスの良い食事をする、水分補給をするなど、インフルエンザ予防と同様のことが効果があると言われています。今シーズン、インフルエンザに罹った人の数は、新型コロナウイルス対策が徹底されたため、例年に比べてとても少ない数でした。新型コロナウイルスについても、同様のことが言えると思います。より多くの方が予防の仕方を再度確認して、徹底して予防を行うことで、感染を防いでいきましょう。

不安な事ばかり考えていると、脳は、不安材料をさらに集めようと働きます。ワイドショーやネットの情報が欠かせなくなっている方、注意をしてください。無意識に入ってくる嫌な情報は気持ちを沈ませます。意識して情報の選択をしていきましょう。

そして、この辛い状況を乗りきった後、「どんなことをしたいか。」「どんな未来が待っているのか。」イメージすることで、気持ちを上げて行動していきましょう。

